

印刷物積算書（事務用印刷物・伝票類用）

日付: X年 X月 X日 (O)

担当部署	〇〇社 〇〇部	担当者	〇〇 〇〇	TEL	XX-XXXX-XXXX
件名	単式帳票(100枚綴り、両面)	規格・シ数	A4判 100枚綴り	数量	100冊

項目	構成	種類	規格等	単価	数量	数量	数量	金額	参照頁			
B.DTPパーツ作成												
1 文字	裏面	データ処理	ヘラ物	200 円			=	200 円	P106			
2 図版	表面	データ処理	ロゴ	200 円 ×	1 点		=	200 円	P108			
DTPパーツ作成 計								400 円				
C.DTPメイクアップ												
1 メイクアップ	表面	帳票	A4 難易度C	3,800 円 ×	1 版		=	3,800 円	P115			
	裏面	文字主体	A4 難易度B モノクロ	1,150 円 ×	1 版		=	1,150 円	P114			
DTPメイクアップ 計								4,950 円				
D.文字デザイン校正紙												
1 校正紙	両面	モノクロ	A4	30 円 ×	2 色 ×	1 部 ×	2 回 =	120 円	P137			
文字デザイン校正紙 計								120 円				
E.刷版												
1 CTP版	両面	面付	A4×4面付	100 円 ×	4 面 ×	2 版	=	800 円	P149			
	両面	出力	A2	2,200 円 ×	2 版 ×	1 色	=	4,400 円	P149			
刷版 計								4,400 円				
F.印刷												
1 枚葉	両面	(通し単価の場合)	A2 2,500 通し	1.60 円 ×	2 版 ×	1 色 ×	2,500 通 =	8,000 円	P156			
印刷 計								8,000 円				
G.製本加工												
1 単票(天のり)			A4 100枚綴り 4面付	※1 46 円 ×	100 冊		=	4,600 円	P182			
2 切り取りマシン (ジャンピングマシンは別途)	(セット料)		A2 10本	※2 9,750 円			=	9,750 円				
	(通し料)		A2 10本 25,000通し	※2 2.6 円 ×	25,000 通		=	65,000 円				
製本加工 計								79,350 円				
H.用紙価格												
1 上質紙	(数量)	正味数量	A4 100枚綴り	1冊あたりの枚数	100 枚 ×	製作数量	100 冊 ÷	全判から取れる枚数	8 枚 =	正味数量	1,250 枚	P194
		印刷予備紙 (予備紙率の場合)	枚葉 2,500 通し 計 2 色 (1/1)	印刷予備紙率	6.85 % ×			正味数量	1,250 枚 =	印刷予備紙	86 枚	P196
		製本予備紙	単票、付加加工	製本予備紙率	※3 1.80 % ×			正味数量	1,250 枚 =	製本予備紙	23 枚	P197
	用紙数量 計								1,359 枚			
	(金額)	kg単価	A 判 35.0 kg	※4 182 円 ×	35.0 kg ÷	1,000 枚 ×	1,359 枚 =		8,657 円	P200		
白紙裁ち		2 切 500 枚/包	350 円 ×	3 包		=		1,050 円	P195			
用紙金額 計								9,707 円				
用紙価格 計								9,707 円				
<合計金額>												
1 加工高(各工程の合計)								106,927 円	P206			
2 I.諸経費	(諸経费率×加工高)	加工高 15万円まで	諸経费率	15 % ×	加工高	106,927 円	=	16,039 円	P206			
合計(加工高+諸経費 ※消費税別)								122,966 円				

・参照頁は「積算資料 印刷料金 2023年版」の掲載ページ。単価は東京を採用。

・※は割増等、「積算資料 印刷料金 2023年版」の掲載値に何らかの処理をしたことを示す。処理内容は「解説」を参照。

解 説

【B.DTPパーツ作成】

- ・ 裏面・文字について、デジタル入稿のため、データ処理を適用。
- ・ 表面・ロゴについて、デジタル入稿のため、データ処理を適用。

【C.DTPメイクアップ】

- ・ 帳票について、PDF/Xで入稿のため、メイクアップデータチェックを適用。

【D.文字デザイン校正紙】

- ・ 1回あたりの出力枚数は2枚(表・裏)のため「1～10枚」の単価を適用。

【E.刷版】

- ・ CTP版の面付について、A4×4面付(多面付)。版数は、表面1版・裏面1版で計2版。
- ・ CTP版出力について、規格は面付後規格A2(半裁)。版数は2版。色数は1色。

【F.印刷】

- ・ 印刷通し数の算出は、「製作数量÷刷版での多面付数」に。
印刷通し数について、 $100\text{枚綴り} \times 100\text{冊} \div 4\text{面付} = 2,500\text{通し}$ 。
規格、版数、色数は刷版と同じ。

【G.製本・加工】

- ・ 単票(天のり)について、ミシン入り作業のため20%割増(※1)。
- ・ 切り取りミシンについて、刷り本への加工のため、規格、通し数は印刷と同じ。
ミシン本数は、刷り本が4面付のため、下記より計10本。
縦ミシン(断続・ジャンピングミシン) = $2\text{本} \times 4\text{面付} = 8\text{本}$
横ミシン(通し) = $1\text{本} \times 4\text{面付} \div 2\text{面通し} = 2\text{本}$
ジャンピングミシンは「積算資料 印刷料金 2023年版」に未掲載(※2)。

【H.用紙】

- ・ 製本予備紙率は、単票予備紙率+付加加工(切り取りミシン)の予備紙率(※3)。
- ・ 用紙総量が1連(1,000枚)以上10連(10,000枚)未満のため、掲載価格イを適用。
A判35kg=四六判55kgのため、規格連量外として5円加算(※4)。
- ・ 白紙裁ちは、印刷規格A2(半裁)のため2切を適用。
包み数の算出は、「用紙数量÷1包の入数」。